

2023 年度 精神分析入門セミナー

主催：大阪対象関係論研究会

これは、「精神分析」に興味を持たれた方のためのセミナーです。これを読まれる方が多くは、自らの治療的な実践を背景に持っていらっしゃると思います。わざわざ「精神分析」とカッコ書きしたのは、精神の分析そのものは、治療でなくとも存立しうる、ということに注意を向けていただきたいからです。実際、フロイトが治療技法の基盤に据えた『夢の解釈』は、誰もが持つ無意識にいたる軌跡を彼がたどった足どりを示したものであり、治療を目指した著作ではないのです。

とはいえ、日本に輸入された精神分析は、主として治療技法として発展してきた歴史があります。自ら治療的実践を日々行なっている私たちも、「精神の分析」がどのように自身に役立つか、という関心を持たざるを得ません。せめてフロイトの思い描いた精神分析を学ばねば役に立たない、ということには同意して下さるでしょうか。

このセミナーでは、フロイト著作の解説書『フロイトを読む』（キノドス 2004, 福本監訳 2013, 岩崎学術出版社）をテキストにして、フロイトの精神分析を理解する入門としたいと思います。少人数によるゼミナール形式を採用し、各回で担当者がレジュメを用意し、参加者はそれまでに該当部分やその周辺を読んでおきます。セミナー当日は、レジュメに沿って、討論を進めていきたい、と考えています。討論を通じて、精神分析の文化に触れていただくことが目的です。

みなさまの参加を、お待ちしております。

記

- 1 開講日：年間全 10 回、毎月第 4 土曜日の 16:00～18:00

※都合により、時間や週を変更することがあります。

2023 年

- 4 月 22 日 フロイトを読む～『ヒステリー研究』
- 5 月 27 日 『ヴィルヘルム・フリースへの手紙』～『日常生活の病理学にむけて』
- 6 月 24 日 『機知』～『「グラディーヴァ」における妄想と夢』
- 7 月 22 日 「少年ハンス」～「シュレーバー」
- 9 月 23 日 「技法論集」～「ナルシシズムの導入にむけて」
- 10 月 28 日 『メタサイコロジー諸篇』～「狼男」
- 11 月 25 日 『不気味なもの』～『快原理の彼岸』

2024 年

- 1 月 27 日 『集団心理学と自我分析』～「マゾヒズムの経済論的問題」
- 2 月 24 日 『制止、症状、不安』～『精神分析概説』
- 3 月 23 日 「終わりのある分析と終わりのない分析」～今日フロイトを読むとは？

- 2 会場：Zoom ミーティング
※会場参加を希望される方は、ご連絡ください。大阪市天王寺区、近鉄上本町駅近辺の会場をご案内します。
- 3 ファシリテーター：
館直彦（顧問）
たちメンタルクリニック，精神科医，日本精神分析学会認定スーパーヴァイザー
増尾徳行
上本町心理臨床オフィス，臨床心理士，日本精神分析学会認定心理療法士
高橋久美子
上本町心理臨床オフィス，臨床心理士
- 4 概要：
『フロイトを読む：年代順に紐解くフロイト著作』（キノドス 2004，福本監訳 2013，岩崎学術出版社）をご用意ください。各回ごとに、担当者を設けます。担当者は、担当部分をまとめて発表してください。参加者は、それについて議論することを期待されています。ファシリテーターは、理論的・実践的・歴史的・社会的観点から、コメントをしていきます。
- 5 参加資格：精神分析に関心のある方。
- 6 参加費：年間 35,000 円
- 7 objectrelations.osaka@gmail.com（担当：松岡）まで、メールにてお申し込みください。申し込みの締め切りを 2023 年 4 月 6 日とし、先着順に受け付けます。申し込み者が 12 名に達した場合は、締め切り前であっても受け付けを終了します。参加希望者が 8 名未満のときは、開催しない場合があります。その際は、4 月 13 日ごろに連絡します。ご不明な点がございましたら、上記メールアドレス宛てにご照会ください。

以上